

1月13日（日）、西部アマゾン日伯協会講堂にて平成31年成人式及び新年会が開催されました。

成人式には対象新成人とその親族，同協会幹部等が集い，来賓として関口総領事の他，アマゾナス日系商工会議所会頭，マナウス日本人学校校長等が出席しました。伝統ある式典の中で，ニシキド同協会会長が祝辞を述べ，新成人代表が抱負と感謝の答辞を述べました。

続く新年会では，ブラジル・日本の両国国歌斉唱の後，ニシキド西部アマゾン日伯協会会長及び関口総領事がそれぞれ新年の挨拶を述べました。関口総領事は挨拶の中で，眞子内親王殿下の当地御来訪で彩られた昨年の日本人ブラジル移住110周年に係る当地諸氏の協力に謝意を表しつつ，本年は日本人アマゾン移住90周年の佳節であり，当地の次世代も参画する素晴らしい活動を通して日伯関係が更に強化されることに期待する旨述べ，更に日本と中南米の連携強化を図る三つの **Juntos** に続き，この連携を更なるステージへと引き上げるため，先般安部総理が発表された「連結性強化」構想を紹介しました。

また，来賓及び新成人による鏡開きを行い本年の始まりを皆で祝いつつ，後藤アマゾナス日系商工会議所の音頭で乾杯を行いました。

[従来「新年会」は西部アマゾン日伯協会が単独で主催してきましたが，本年からは当館共催の形で当館備品の鏡開きセット及び日本酒を持ち込んで貢献しました。]

成人式・記念撮影



新年会・鏡開き

